

# Annual



# Report

## 2020

NPO 法人 Giving Tree  
2020.1~2020.12

# 2020 年度 Giving Tree が 大切にしてきたもの

## つながり続ける

コロナ禍において対面でのサポートを必要とする方々と出会うことが困難になりましたが、SNSを活用して里親さん・里子さん・ユースと繋がる方法を模索した一年となりました。

## つくり続ける

既存のサービスでは手が届かないこと里親さん・里子さん・ユースの声を元に必要とされるサービスを作ってきました。

## MESSAGE

コロナ禍のなかにもかかわらず、皆様のご支援とご協力のおかげで、本年度も無事に活動を展開することができました。このように事業の報告を行えますことを深く感謝申し上げます。

今年度も里親支援事業としてのフォスターペアレントプログラム、里子・ユース支援としてスーツプレゼントや、成人式や卒業式の振袖準備のための費用助成、私立高校入学準備金の助成、そして社会的養護出身の若者への仕送り事業（ふるさとギフト事業）を無事に実施することができました。これらの活動ができたのは、皆様からのご支援があったからです。

これまで多額の助成をいただいていた香港に拠点をもつ財団からの寄付がコロナのため無くなり、資金的に危機的な状況になることが危惧されましたが、主にフェイスブックを通し、ご支援をお願いしたところ、予想をはるかに上回るご寄付が集まり、事業を継続することができました。

また、コロナ禍で、より厳しい状況になった社会的養護出身の若者が少なくない中、多額の寄付を下された皆様の思いを届けるべく、迅速に生活物資・QUOカード等の生活サポートをさせていただきました。コロナ禍で明らかになったのは、日本において、まだまだ社会的養護出身者の多くが社会的に排除されており、社会の隅に追いやられ、そういう人たちへの支援が届きにくいことです。日本においては、家族単位で支援をし合うことが暗に求められていることがこのコロナ禍で如実に示され、家族からのサポートが見込むことができない社会的養護出身者の孤立を深めることに気づかされました。国がキャンペーンする「STAY HOME」「家族ですごそう」という言葉からも、日本における社会的養護をめぐる施策の課題の多さを感じました。

今年度は、皆様のおかげで、なんとか事業を継続することはできました。そして、Giving Tree のやるべきことがたくさんあることも学びました。相談実績は110名、1,741件の相談がありました。公的な助成がない団体としては、かなり多い相談実績だと言えます。Giving Tree の事業の歩みを持続させるためにも、皆様のご支援・ご協力をお願いします。

代表理事：野口 啓示



# 里親支援事業

## ■フォスターペアレントプログラム（FPP 研修）



### 里親特有の課題に対するアプローチ

これまで神戸市内 12 家族 21 名の里親さんが受講しました。

■今回の受講者  
8 家族 12 名（託児 9 名）  
（養育里親さん、養子縁組をされた方）

■実施場所  
神戸市立婦人会館

■助成金  
公益財団法人ひょうごコミュニティ財団

### 第 1 回目

- ・ライフストーリーワーク（講師：久保樹里先生）
- ・家族写真作成ワーク（講師：峰村ゆり先生）
- ・養育状況を客観的に評価・フィードバック

### 第 2 回目

- ・ペアレント・トレーニング（講師：代表理事）
- ・生い立ち Diary 作成

### 第 3 回目

）

### 第 5 回目

3 回目～5 回目については  
コロナウイルス感染症拡大のため  
延期しています。

（オンライン研修計画中）



### 生い立ち Diary

～里親が里子にできるライフストーリーワーク～  
里親特有の“里子のルーツ”“里子への真実告知”といった課題  
に対して取り組むプログラムです。

事前に生い立ち Diary を作成しておくことで、  
里子への真実告知を行う際、里親がスムーズに進める  
手助けになり、子ども自身も生い立ち Diary を通じて  
自分のルーツを整理していくことが出来ると考えます。  
成長段階に応じて出てくる子どもの問題に対しても、  
事前に里親自身の心の準備をすることが出来ます。

## ■フォローアップ研修

過去に FPP 研修を修了した里親さんに対しても、フォローアップ研修を実施しました。  
先輩里親さんとして FPP 研修に参加していただくことで、  
里親同士の子育てに関する情報共有ができて、里親同士が繋がり、支え合うきっかけともなっています。

# 託児 プログラム

里親さんが安心して研修を受けられるように、  
託児プログラムも準備しています。  
ただ単にお預かりするだけでなく、  
託児の時間も子どもたちが楽しく過ごせる、また行きたい！と  
思ってもらえるようなプログラムの企画を  
Glving Tree では大切にしています。  
本年度の託児プログラムは、  
「あそびの先生」と「コグトレ」を組み合わせました。  
子どもたち・里親さんの希望をお聞きして  
プログラムを選択していただきました。

保育士・公認心理師・里親支援専門相談員・あそびの先生等、  
遊びのプロが子ども一人ひとりの特性に合わせた関わりをしながら  
託児の時間を過ごしています。



## 1. あそびの先生

子どもたちの、できない探しではなく、できるところを見つけ、  
認めることで、幼少期に心を育むことを大切に、お子さんと  
関わる大切さを伝える活動をしています。主にヨーロッパ製の  
抜くもりのある木製玩具等を中心に子どもたちがあそびの世界を  
楽しみ広げられるようなこだわりのおもちゃで遊んでいます。



## 2. コグトレ

4歳以上で希望される里子さんは、公認心理師によるコグトレ  
(認知機能強化トレーニング)を実施しています。コグトレとは、  
認知機能に含まれる5つの要素(記憶、言語理解、注意、知覚、  
推論・判断)に対応する「覚える」「数える」「写す」「見つける」  
「想像する」力を伸ばすための、身体や紙と鉛筆を使ってできる  
トレーニングです。

里親さんが気になっている子どもの行動など、職員が託児での子どもたちの様子を見て、  
フィードバック等をさせていただいています。  
託児に関わった里親支援専門相談員が継続して家庭訪問をしているケースもあります。



里親担当

野口 婦美子

FPPについてご好評いただき、今年度も神戸市で  
プログラムを開催させていただきました。  
養子縁組で思春期の子どもさんを養育されている方、  
現在赤ちゃんを養育されている方、様々な里親さんが  
交流することで、それぞれの里親さんの経験を  
共有し支え合うことにつながっています。  
また、託児プログラムも年齢の高い子に向けてコグトレを  
導入する試みも行いました。  
里親さんにとっても、託児の子どもたちにとっても  
より課題に向き合える内容になればと思い、  
サポートさせていただいています。

# 里子・ユース支援事業

## ■自立支援プログラム

兵庫県内の児童相談所の協力を得て、神戸市内・兵庫県内の対象となる家庭 27 世帯に発送しました

①スーツ準備にかかる費用の助成

6名

②私立高校入学準備金の助成

5名内定

③振袖・袴準備にかかる費用助成

2名

助成総額

955,000円

ユース支援基金にご寄付してくださった皆さまのおかげで  
本年も自立支援事業を実施することができました。  
心より感謝申し上げます。

- ・「お金がかかるから」と振袖を着ることを子どもが遠慮していたのですが、このような援助をいただき振袖を着るチャンスを与えられ、本当に感謝しています。
- ・初めてのスーツがとても嬉しかったようです。このスーツをきて面接に受かったアルバイトも頑張っています。

## ■就労支援事業・アフターフォロー



履歴書作成時の  
サポートや  
事業所の同行等  
を行いました。

就職支援事業所さんや、企業の人事部の方と  
連携をとりながら、ユースが安心して働けるように  
するためのサポートを行ってきました。

## ■子ども服の回収、子育て中のユースへ提供



使わなくなった子ども服を  
回収し、子育て中の  
ユースに対し  
衣服の提供を行いました。

若年で母親になったユースからの声をキャッチし  
サポートしています。



里子・ユース担当

畑山 麗衣

Giving Tree では里親さんの声、里子さんの声、  
ユースの声を元に必要なサポートを作るとい  
ことを心がけています。今年度はコロナ禍で  
より厳しい状況になったユースは少なくありませんでした。  
そうした中、迅速に生活物資・QUO カード等で  
生活のサポートをさせていただいたのも  
支援者の皆さんのおかげです。  
本当にありがとうございました。

# ふるさと ギフト事業

## ふるさとギフト（仕送り） ～ロスからギフトへ～

「親がいないから仕送りもらったことがない」

フードバンク関西様のご協力のもと  
仕送りを実施することになりました。



登録しているユース：15名  
（兵庫県内の施設・里親経験者）

### ①新事業 「ふるさとギフト」 のスタート



延べ  
**129**箱

産経新聞に「ふるさとギフト」の活動が紹介されました！  
2020.8.8 産経新聞「活写2020 ロスからギフトへ 広がる「食」の輪

### ②コロナウイルス感染症予防緊急支援対策事業

コロナ禍で、「仕事がなくなった」「仕事の目処がたたない」  
「あと1ヶ月分の貯蓄しかない」「金銭的にも、精神的にもしんどい」  
「誰も頼ることができない」そんなユースの声が届いてきました。

#### (1) ユース応援ギフト (QUO カード)

#### (2) コロナ対策物品支援

マスク・体温計・消毒液・保存食等をお贈りしました。



#### ユースの声

- ・定期的に来るふるさとギフト、親のいない私にとって親からの仕送りみたいでとても嬉しいです。今後も楽しみにしています。
- ・たくさんのサポートありがとうございます。とても助かっています。
- ・アルバイト先が休業になり、収入がなくなり、3ヶ月くらいしか生活がもたないかもしれないです。食糧のサポート、とてもありがたいです。

# 相談実績

## 里親さん（養育里親・養子縁組）

コロナ禍において企画した研修も実施できず、個別対応をさせていただきました。身近なママ友に相談できない内容など里親特有の悩みや、行政との対応などにも相談にのらせていただくこともあります。

## 里子さん・ユース

コロナ禍において、これまで以上に経済的・精神的に厳しい状況となったユースは少なくありません。ふるさとギフト等を通じて、定期的な関わりをもちながら、社会で孤立しないためのサポートを行ってきました。

## 一般の子育てをしている方

子どもの発達障がいといった特性や、コロナ禍でより社会から孤立しがちな状況のなかで悩まれる保護者の方や、コロナ禍の自粛生活に伴う生活の中でおきる問題等への相談に応じました。

## 連携機関

神戸市こども家庭センター、明石こどもセンター  
児童家庭支援センター、社会福祉法人すいせい  
株式会社ラフト、福祉工場あじさい（A型）

里親さん・里子さん、ユース、子育てをしている方、  
コロナ禍において様々な相談が入りました。

今年度は **110** 名 **1,741** 回の相談を受けました。

	相談者数	新規登録	LINE メッセージ	LINE 電話	メール 手紙	電話	来訪問 同行	プログラム 利用
1. 一般	22人	12人	373回	82回	0回	48回	125回	0回
2. 一般 (外国人)	5人	2人	111回	31回	0回	0回	1回	0回
3. 里親	31人	9人	168回	21回	0回	3回	27回	24回
4. 里子	26人	17人	0回	0回	13回	0回	18回	31回
5. 養子縁組	4人	2人	45回	6回	0回	1回	5回	4回
6 ユース	22人	9人	393回	79回	0回	23回	42回	67回
合計	110人	51人	1090回	219回	13回	75回	218回	126回

## ①専門職養成講座

12名  
参加

全国の里親支援専門相談員等、里親さん・里子さんの支援に関わられている方対象に  
フォスターペアレントプログラム トレーナー研修を実施。

当初はお借りした会場で研修を実施する予定でしたが、コロナウイルス感染症拡大に伴いオンライン研修に  
急遽変更しました。講師には花園大学社会福祉学部 准教授である久保樹里先生をお招きし、  
ライフストーリーワークについてお話していただきました。

## ②研究発表

2020年12月27日（日）に開催された「日本子ども虐待防止学会 第27回学術集会 かなざわ大会」にて、  
当事者参画ワーキンググループの一員として参加しました。その際、「Giving Treeの支援から見てきたもの」として  
コロナ禍におけるユースの現状について発表しました。

## ③デザイン：チラシ作成

滋賀県草津市の里親啓発のチラシの作成をしました。

## 事業実施体制

### （1）会議に関する事項

#### ■総会の開催状況

令和2年度 定例通常総会

日時：2020年3月13日

場所：みなし決議

出席者数：15名

内容：定例（みなし）総会

### （2）事務局体制

#### ■事務局スタッフ

事務局長：野口婦美子（里親担当）

事務局：畑山 麗衣（里子・ユース担当）

事務スタッフ：春日颯花

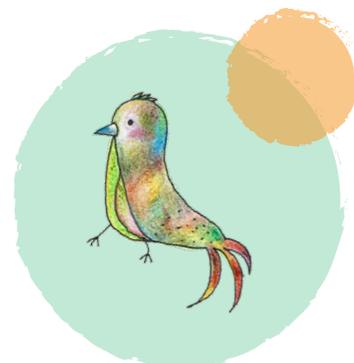
公認心理士：梅垣美恵子

保育士：中尾真理

ボランティアスタッフ：増田由紀枝、増田博一

### （3）助成金

- ・公益財団法人ひょうごコミュニティ財団
- ・公益財団法人東京コミュニティ財団



# ご寄付

Giving Tree にいただきましたご寄付について  
ご報告いたします。皆さまの深いご理解と  
ご協力に感謝し厚く御礼申し上げます。

## ■寄付金

個人	31名	1,024,000円
団体	11団体	1,022,462円
合計		2,046,462円

## シオコレについて

神戸市垂水区塩屋で  
チャリティー古着ショップを  
運営するシオヤコレクション  
(以下シオコレ) の収益の一部  
をご寄付いただきました。  
寄付金は全額、ふるさとギフトの送料  
としてつかわせていただきました。

塩屋で、Giving Tree のことを知り、”何かの力になりたい”  
という方がシオヤコレクションのサポートを  
してくださったりと、地域とのつながりの  
ありがたさを感じています。



## ■物品の寄付



衣類・食品（お米・果物・お菓子）、  
毛布等

20件

# 貸借対照表

特定非営利活動法人Giving Tree

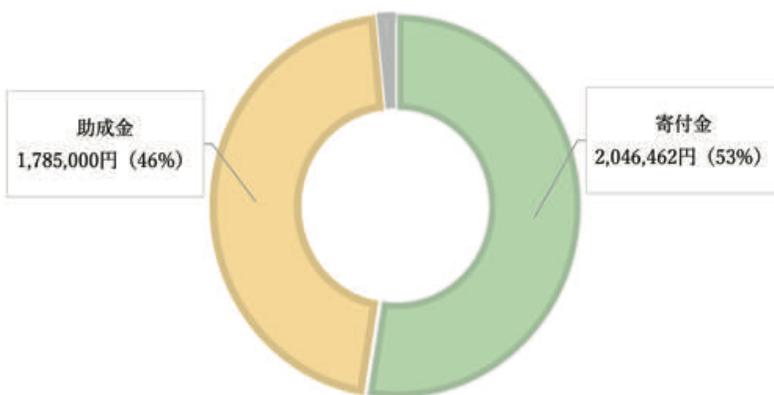
令和 2年12月31日 現在

単位：円

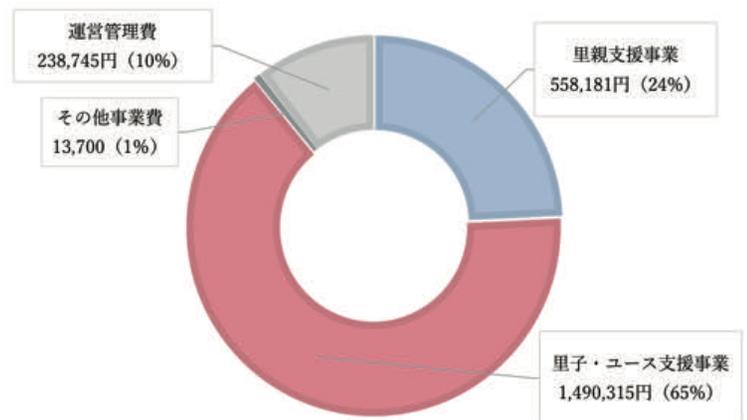
資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
<b>【流動資産】</b>	<b>【 5,330,069】</b>	<b>負債合計</b>	<b>0</b>
現金	66,221		
預金	5,263,848		
<b>【固定資産】</b>	<b>【 84,187】</b>	<b>純資産の部</b>	
(有形固定資産)	( 84,187)	<b>【株主資本】</b>	<b>【 5,414,256】</b>
工具器具備品	84,187	資本金	0
		(利益剰余金)	( 5,414,256)
		その他利益剰余金	5,414,256
		繰越利益剰余金	5,414,256
		<b>純資産合計</b>	<b>5,414,256</b>
<b>資産合計</b>	<b>5,414,256</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>5,414,256</b>

## ■内訳

収入の内訳



支出の内訳



# 決 算 書

2020年1月1日から 2020年12月31日まで

(単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	46,000		
賛助会員受取会費	15,000	61,000	
2. 受取寄付金			
受取寄付金	2,046,462	2,046,462	
3. 受取助成金等			
受取民間助成金	1,785,000	1,785,000	
4. 事業収益			
研修事業収益	0	0	
5. その他収益			
受取利息	15	15	
経常収益計			3,892,477
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	0		
法定福利費	0		
人件費計	0	0	
(2) その他経費			
旅費交通費	5,320		
通信費	78,635		
賃借料	0		
保険料	5,000		
研修費	13,500		
消耗品費	197,587		
印刷費	341,000		
自立支援費	1,250,000		
支払手数料	171,154		
その他経費計	2,062,196		
事業費計		2,062,196	
2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	0		
法定福利費	0		
人件費計	0	0	
(2) その他経費			
通信費	17,271		
交際費	7,342		
会議費	3,234		
寄付金	10,000		
消耗品費	45,983		
減価償却費	42,093		
新聞図書費	2,200		
支払手数料	110,622		
その他経費計	238,745		
管理費計		238,745	
経常費用計			2,300,941
当期正味財産増減額			1,591,536
前期繰越正味財産額			3,822,720
次期繰越正味財産額			5,414,256

■お問合せ■

NPO 法人 Giving Tree

〒655-0864 神戸市垂水区塩屋台 1 丁目 19-15-1

TEL : 050-5327-7653

FAX : 078-751-2503

Mail : [givingtree.408@gmail.com](mailto:givingtree.408@gmail.com)

